



株式会社 **三ツツ** 水冷式ビールサーバー

# BS-10 セット方法

## ①ビールサーバー一式をセットします。

排水口に排水ホースを取り付けてバケツなどで水の溶けた水を受けます。  
(排水口はふさがらないで下さい)



排水口

ビールホース・ガスホースをサーバー・ディスペンズヘッド・減圧弁のワンタッチ継ぎ手にしっかりと差し込みます。



ディスペンズヘッド



減圧弁



BS-10本体

ビール樽

炭酸ガスポンペ



スパナ締め付け方向

ポンペ元栓開方向  
(全開にします)

スパナを使って減圧弁を炭酸ガスポンペにしっかりと取り付けます。取り付け後、元栓を開けてガス漏れがないか確認してください。

## ②サーバーの箱の中に氷を入れます。 (ご使用になる10分前が目安です。)



- ◎使用に最適:キューブアイス(四角い氷)
- 少し砕いて下さい:ロックアイス又は板氷  
(砕くときはサーバーの箱の外で砕いて下さい。)
- △お勧めしません:チップアイス・フレークアイス
- ×使用不可:ドライアイス・食塩をふった氷

## ③減圧弁の圧力を調整します。

圧力の目安  
(通常、樽の温度は気温と同じくらいです。)  
(アサヒスーパードライ使用の場合)



- 樽の温度が20℃以下のとき … 2.5
- 樽の温度が20℃~25℃のとき … 3.0
- 樽の温度が25℃~30℃のとき … 3.5

★樽の温度が30度を超えると正常にビールを注出出来なくなります。  
屋外の使用などで温度上昇が予想される場合には、予めビールの樽を氷水の入った大きいバケツなどにつけて樽の温度を下げておいてください。

## ④ビール樽にヘッドを取り付けてレバーを下ろします。



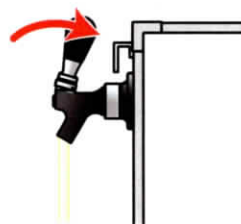
a.ヘッドの切れ込みのある部分と樽の突起部分を合わせてはめこみます。  
(切れ込みと突起はそれぞれ2ヶ所あります。)



c.カチリと音がしてヘッドのレバーが水平になるまで押し込みます。

b.止まるまで右に回してヘッドを樽に固定します。(約90度回ります。)

⑤きれいなビールの泡が出るまでタップハンドルを奥に押し続けます。  
(ライン中のエアを抜くため。)



⑥タップハンドルを手前に倒すとビールが出ます。

